公益財団法人 文字・活字文化推進機構

ニュースレター

第9号 2022年7月15日

ごあいさつ

文字・活字文化推進機構 理事長 山口寿一

皆さまには、日頃より当機構の活動に格別のご高配をたまわり、厚く御礼申し上げます。

当機構は、デジタル教科書を2024年度に本格導入するという国の方針に重大な関心を持ち、作家、学者、新聞・出版関係者、学校図書館関係者、超党派の国会議員の方々とともに「活字の学びを考える懇談会」を結成して、政策提言に力を入れてまいりました。

2021年度は、文科省へ意見書を提出する一方、リレー講演会やオンラインシンポジウムを開催し、紙の教科書、紙のノート、手書きの文字の持つすぐれた学習効果を多方面に訴えました。そのかいあって、文科省の検討会議の第一次報告に「紙とデジタルのそれぞれの良さをどう適切に組み合わせるかという視点を常に持ちながら、検討を進めるべきである」との一文が入れられ、デジタル教科書の利点ばかりを強調していた当初の骨子案から一定の軌道修正が図られました。また、学校図書館に関しては、第5次学校図書館図書整備等5か年計画が2021年度で終了することから、新たな計画が策定されるよう、政府、国会に働きかけを行い、その結果、第6次5か年計画が総額2400億円の予算(第5次より50億円増額)で実現しました。2022年度は、これらの成果をさらに高める事業活動をしてまいります。

デジタル教科書の問題では、浅田次郎さん、阿刀田高さんら「活字の学びを考える懇談会」委員にご寄稿いただいた文章を冊子(いま、なぜ「紙」の教科書なのか)にまとめ、これをきっかけに、国民的な議論を起こすよう努めます。

学校図書館に関しては、整備計画の財源が使途を限定されない地方交付税であり、予算を十分に使わない自治体も少なくない現状を改善する必要があるため、計画どおりの予算執行を後押しする活動を行います。その一環で、全国学校図書館協議会などと力を合わせ、「心と考える力を育むために―学校図書館の出番です―」と題した冊子を作成し、各方面へ配布を進めています。

また、青少年の読書推進事業として、高校生ビブリオバトル東京都大会に今年度も協力するのに加え、小学生のビブリオバトルを初めてワークショップ形式で開催し、幅広い世代にビブリオバトルの魅力を伝えていきます。

活字文化の担い手を育てる人材育成事業にも引き続き取り組みます。コロナ禍で延期されていた山根基世さんの朗読指導者養成講座を開催するほか、絵本専門士や朗読指導者等が活躍する機会を広げるため、絵本文化推進協会の活動を支援します。

さらに、読書バリアフリー法の普及促進や日本の書籍文化の海外発信支援にも力を入れます。

当機構は、時には自ら最前線に立ち、時には関係者や関係団体のつなぎ役となり、文字・活字文化の振興に資する多彩な活動を展開してまいります。皆さまの一層のご理解ご支援をたまわりますよう、心よりお願い申し上げます。

【開催予定】文部科学省受託事業
「読書バリアフリーに向けた図書館サービス研修」

図書館関係者などを対象に、図書館の「ハード面」と「ソフト面」でのバリアフリーに焦点を当て、あらゆる立場の利用者が使いやすい図書館を考えます。原　利明さん（鹿島建設株式会社、一級建築士）、羽山慎亮さん（一般社団法人スローコミュニケーション）、成松一郎さん（有限会社読書工房代表、専修大学講師）を講師としてお招きし、講生同士の意見交換・情報共有・連携のきっかけになるような研修を行います。

日時：2022年7月23日（土）10：00～16：00

会場：専修大学　神田キャンパス　10号館

▶詳細はこちら

https://bit.ly/3Axa0K8

【開催予定】小学生ビブリオバトル・ワークショップ

小学生を対象に、本を読み込み、理解し、内容を要約して自分の言葉で伝える力を養うことを目的に、「小学生ビブリオバトル・ワークショップ」を7月31日、MARUZEN＆ジュンク堂書店 渋谷店で開催いたします。書店で「本を通じた体験」をすることで、本を手に取る楽しさ、選ぶ楽しさをお伝えします。また、講師に文教大学の平教授を、ワークショップのサポートに全国高等学校ビブリオバトル出場経験者の大学生や社会人を招き、本を通じて世代を超えたコミュニケーションが期待できます。

日時：2022年7月31日（日）13：00～16：30

会場：MARUZEN＆ジュンク堂書店　渋谷店

対象：東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の
小学5～6年生15名とその保護者等

▶詳細はこちら

https://bit.ly/3nJvZpv

【開催予定】自ら動き出す防災・減災教育を考える集い

防災・減災について、絵本を通して考えてみませんか。絵本専門士による防災・減災教育をテーマにした絵本の読み語り、専門家によるシンポジウムと、防災・減災を考える絵本の原画展を行います。

▼シンポジウム・読み語り

日時：2022年8月5日（金）18：00～20：00

会場：墨田区曳舟文化センター

▼原画展　防災・減災を考える絵本「うみといきる」（仮）

日時：2022年8月1日（月）～7日（日）
9：00～21：00（最終日のみ9：00～17：00）

会場：墨田区立ひきふね図書館

▶詳細はこちら

https://bit.ly/3bVOzYF

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

私たちは 持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

【ご案内】「高校生直木賞」夏休みイベント

全国の高校生たちが集まって議論を交わし、直近１年間の直木賞の候補作から「今年の1作」を選ぶ「高校生直木賞」。今年で第9回目を迎えた本賞は、史上最多の38校が参加し、逢坂冬馬さんの『同志少女よ、敵を撃て』が受賞作に選ばれました。高校生直木賞実行委員会は、受賞者の逢坂さんをはじめ、同賞の最終選考会で熱い議論が交わされた第165回直木賞受賞作『テスカトリポカ』の著者・佐藤究さんらをお招きし、夏休みイベントを開催します。見逃し配信もありますので、ぜひご覧ください。

主催：「高校生直木賞」実行委員会

協力： 出版文化産業振興財団（JPIC）／文字・活字文化推進機構
／「オール讀物」編集部

▶第1回　道尾秀介さん　小説「その映像を調べてはいけない」読書会
8月13日（土）　16：00～17：00

▶第2回　石井光太さん×伊藤氏貴さん　「国語力」と「人間力」
8月20日（土）　13：30～14：30

▶第3回　逢坂冬馬さん×佐藤究さん　「高校生直木賞」トークイベント
8月20日（土）　15：00～17：00

一般視聴可！

▶詳細はこちら
https://bit.ly/3ONE48l

【ご案内】読書バリアフリーを知るための小冊子「ABSC準備会レポート」

「アクセシブル・ブックス・サポート・センター（ABSC）準備会」が、出版業界等への情報共有や読書バリアフリー法への理解促進を目的とした小冊子「ABSC準備会レポート」を発行します。当機構も同会のメンバーとして、取材を担当しました。都内の一部書店で取り扱うほか、ウェブでも公開予定です。

［おもな記事］
・障害者へのテキストデータ提供を行う現代書館・菊地社長、オーディオブック配信ラインナップ日本一「audiobook.jp」運営・オトバンク上田会長へのインタビュー
・コラム「読書バリアフリー法と出版の関わり」
・点字製作現場への取材
・有識者からのおすすめ書籍紹介

【開催予定】「朗読指導者養成講座」やまねこ朗読発表会

アナウンサーの山根基世さんが講師を務める朗読指導者養成講座の、第6期生による発表会を開催いたします。受講生の発表に加え、山根さんによる朗読も予定しております。ご興味のある方は事務局までお問い合わせください。

日時：9月10日（土）13：00～16：00

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター
国際交流棟　国際会議室

▶詳細はこちら
https://bit.ly/3al8fVw

公益財団法人 文字・活字文化推進機構　維持会員（五十音順・敬称略）

ご支援ありがとうございます。

◆維持会員　（企業）

ＡＤＫマーケティング・ソリューションズ
旭化成
朝日広告社
潮出版社
ＮＨＫ出版
王子製紙
大塚商会
ＫＡＤＯＫＡＷＡ
キヤノン
くもん出版
講談社
サカタインクス
集英社
主婦の友社
小学館
新潮社
聖教新聞社
損害保険ジャパン
大王製紙
大広
第三文明社
大日本印刷
ダイヤモンド社
ＤＩＣ
中越パルプ工業
電通
東洋経済新報社
凸版印刷
ナガセ
日本製紙
日本図書普及
博報堂
博報堂ＤＹメディアパートナーズ
富士通
文藝春秋
新興出版社啓林館 文研出版
ポプラ社
マガジンハウス
三井住友銀行
三菱重工機械システム
光村印刷
読売広告社
読売新聞東京本社

◆維持会員　（学校・財団・社団法人、他）

家の光協会
教科書協会
出版文化産業振興財団
樟蔭学園大阪樟蔭女子大学
読書推進運動協議会
日本医師会
日本印刷産業連合会
日本教職員組合
日本雑誌協会
日本歯科医師会
日本児童図書出版協会
日本書籍出版協会
日本新聞協会
日本製紙連合会
日本専門新聞協会
日本薬剤師会

◆維持会員（個人） ※氏名の公開に同意いただいている方のみ

小林 美智子
佐藤 俊晴
林 明夫

（7月15日現在）

【ご案内】維持会員募集

文字・活字文化推進機構では、現在、活字文化やメセナ、社会貢献にご理解のある企業や団体、個人の入会を随時募集しております。詳しくは当機構ホームページをご覧ください。

◆年間会費
・個人：1口1万円
・法人・団体：1口30万円
（何口でも結構です）

◆入会特典
・講演会・各種イベントのご案内
・会報・情報誌のご送付
・機構事業での各種優待等

▶詳細はこちら
https://bit.ly/3uu9qJ0

公益財団法人 文字・活字文化推進機構
〒101-0051　東京都千代田区神田神保町2-2-30　共同ビル神保町4F
TEL 03-3511-7305　FAX 03-5211-7285　MAIL office@mojikatsuji.or.jp
https://www.mojikatsuji.or.jp/